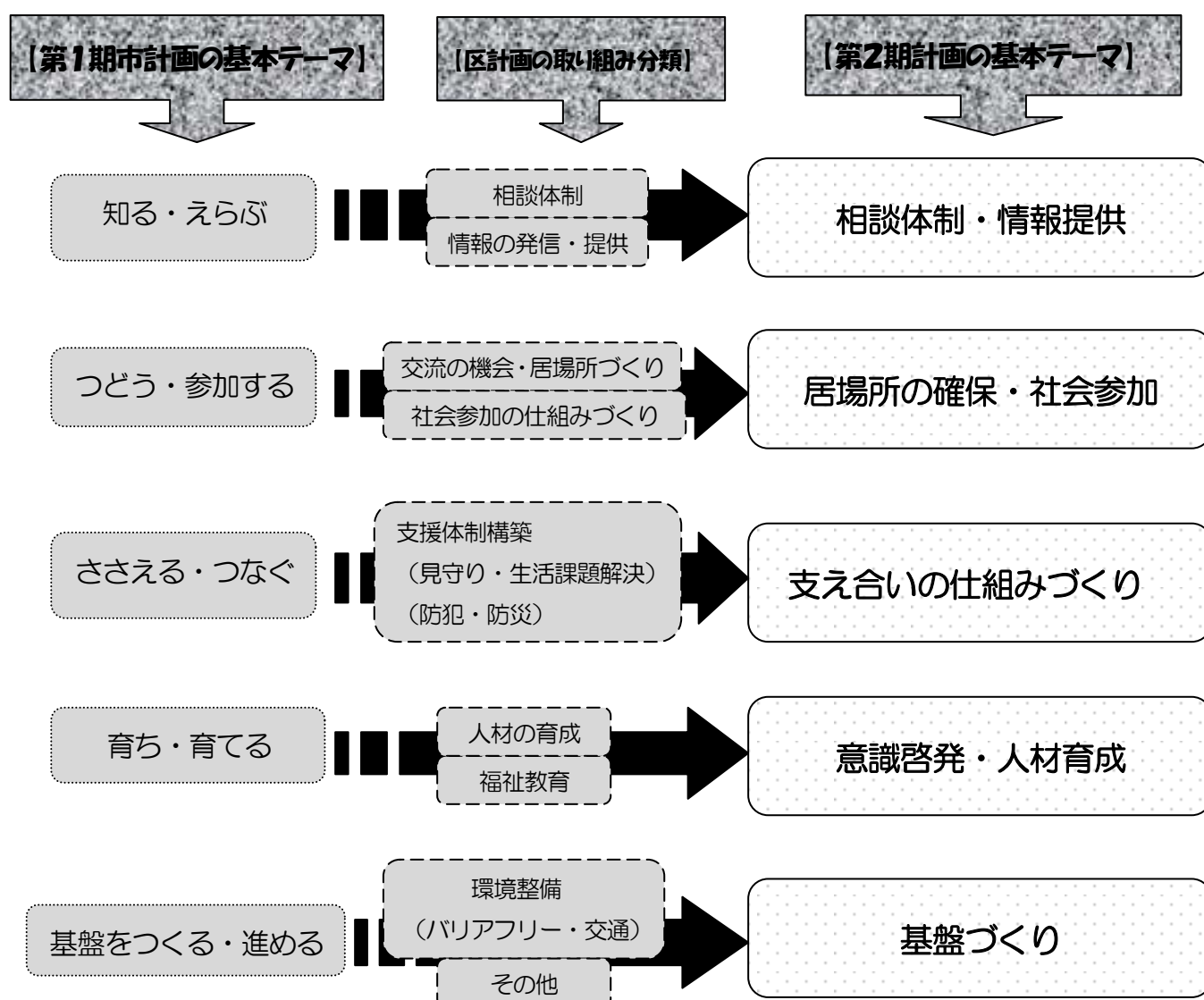


～ 第4章 基本テーマと取り組み ～

1. 基本テーマ

第1期計画では、地域ごとにそれぞれの生活課題をベースにして、具体的な解決の方策を議論し、生活課題から具体的な方策に向けた道すじを機能別に整理して、「知る・えらぶ」、「つどう・参加する」、「ささえる・つなぐ」、「育ち・育てる」、「基盤をつくる・進める」という5つの基本テーマに集約しました。

第2期計画では**5つの基本テーマの方向性を継承**しながら、よりわかりやすく、イメージしやすくするために基本テーマの文言を修正しました。**またこの基本テーマは、「第1期各区地域福祉計画の実践傾向」で分類した傾向（各区の取り組み分類：2章に掲載予定）にも対応しており、6区の計画と関連する項目、支援の対象となる項目を機能別に整理しています。**



2. 基本テーマを具体化するための施策

1. 相談体制・情報提供

【基本的な課題】

- ・最近、地域住民同士のコミュニケーションが薄れてきて、**身近な相談者がいない**状況は増えているんだよね。
このような問題を解決するためには、**身近なところで気軽に相談を受ける**ことができる体制を充実させる必要があるよね。
- ・市政だよりや広報紙、インターネットなどを通して、多くの福祉に関する情報が提供されているんだ。でも、情報が多すぎて**本当に知りたい情報やサービス**に辿り着かない、分からない、といった状況も出てくるよね。
自分に合った福祉サービスを選択できるようにするためにも、**必要な情報を得られやすくする仕組み**を充実させることが重要だね！



【1期計画を踏まえての、計画推進に向けた視点】

- ・地域福祉計画がまだ、地域住民や団体等にまだ**十分知れ渡っていない**みたい。
もっと興味を持ったり、参加してくれる人が増えて欲しいなあ。
- ・地域福祉の理念や、それを進める地域福祉計画を、**これまで以上に市民に良く理解**してもらおう！！そのためには行政はもちろん、地域で計画を積極的にPRしていく必要があるよね。

【主な取り組み】

新規の取り組み

① 親しみやすさと共感が得られるPR手法（地域福祉課）

- ・市ホームページのリニューアル

② 市民への直接的な働きかけ（地域福祉課・〇〇〇課・〇〇〇〇〇）

- ・地域住民や団体が参加できる場の設定（体験談・先進事例の紹介など行うフォーラムの開催 等）
- ・地域の様々な組織・団体への直接的なアプローチ（行政、行政と区推進協委員の協働）

③ 情報発信方法の工夫（地域福祉課）

- ・市ホームページのリニューアル（相互の情報交換機能を追加 等）（再掲）
- ・地域福祉活動事例紹介の充実（実際の活動を通じたPR）

④(〇〇〇課)

.....。

継続する取り組み

⑤(〇〇〇課)

.....。

⑥(〇〇〇課)

.....。

⑦(〇〇〇課)

.....。

2. 居場所の確保・社会参加

【基本的な課題】

- ・昔は、地域の中に商店街や空き地など子どもたちや近所の人が集まる場所があつて、楽しく会話を交わす光景がよく見られたのに、空き地が少なくなったり商店街も衰退してきて、こういう居場所が少なくなってきたなあ。

学校の余裕教室や空き店舗、空き家、保健センター跡施設などの既存の公共施設をできる限り有効活用するなどして、居場所の確保に努めなくちゃ！

- ・最近では、千葉市社会福祉協議会地区部会が実施している**いきいき・ふれあいサロン**や**いきいき・子育てサロン**など市民主体の**交流の機会**が増えて、**保育所**での交流や**いきいきフラザ**などでの交流の機会があるけれど、今後もこのような交流の機会をさらに増やしていく必要があるね。

地域に暮らす人々みんなが、様々な交流の機会を持てるよう、地域で気軽に参加できる交流の機会、**仲間づくり**ができるイベントの機会を充実させたいね。

- ・障害者やひとり親の中には、**働きたくても雇用されずに困っている**人がいるんだ。雇用の機会を増やし、自立と社会参加の機会を増やすことが必要だね。
- ・子育て中の母親は、地域で開催されるイベントに参加したい気持ちがあっても、子育てで社会に参加する機会がなかなか無いんだ。**子育ての負担を軽減**し、社会参加を促進する取り組みが必要だよな。

【1期計画を踏まえての、計画推進に向けた視点】



- ・**区地域福祉計画の傾向**を見ると、**障害者の支援に関する分野**の取組項目がなかなか実践されていない状況が見られるんだ。個人情報との兼ね合いもあるのかな。千葉市が行う様々な支援（千葉市障害者計画や障害者福祉計画で定める事業）**以外**にも、地域でできる「**支え合い助け合い**」といった**視点での障害者支援**について考えていく必要があるね。

- ・社会福祉協議会地区部会や町内自治会をはじめ、地域ごとにより団体の**活動に大きな差**があったりするんだ。それらを一律にするのもそれぞれの地域の事情があつて難しいけれど、他の地区のいい所を取り入れたりして、連携はできるよね。

【主な取り組み】

新規の取り組み

○新たな活動の拠点づくり（地域福祉課・〇〇〇〇）

- ・地域住民や団体が参加できる場の設定（先進事例の紹介など行うフォーラムの開催 等）（再掲）
- ・区推進協のメンバーによる相互情報交換の場の設定

○既存施設の有効活用（地域福祉課・〇〇〇〇課・〇〇〇）

- ・公共施設・福祉施設の有効活用
- ・空き店舗・空き家などの活用（情報収集・情報発信）
- ・民間で行っている助成金の情報提供

○……………（〇〇〇課）

……………。

○……………（〇〇〇課）

……………。

継続する取り組み

○障害者への就労支援（〇〇〇課）

- ・福祉作業所や福祉施設の授産製品の購入、業務請負などによる就労支援
- ・障害者週間の広報PR

○……………（〇〇〇課）

……………。

○……………（〇〇〇課）

……………。

3. 支え合いの仕組みづくり

【基本的な課題】

- ・地域のひとり暮らし高齢者や高齢者世帯では、近くに親族が住んでいないことから、**高齢者が高齢者を介護している**といった状況も増えているんだ。
また、**子育ての不安**を相談できずに孤独を感じているお母さんもいるんだね。地域で住民による**支えあいの仕組み**をつくる活動を支援していく必要があるね！
- ・判断能力が十分でない人のために**権利擁護**や**成年後見制度**の推進や、関係機関が連携して**虐待**や**DV問題**への対応することが必要だね。
- ・最近では、こどもへの犯罪が増えているので、登下校時の遊び場における**こどもの安全の確保**は重要な課題だね。地域における**防犯体制**も考えていかなきゃ！
- ・**災害時**におけるひとり暮らしの高齢者や障害者などへの支援について、緊急時の対応が今の大きな課題なんだね。地域の自主的な**防災活動を支援**するとともに、災害発生時など**緊急時の支援・行動体制**を構築して、安心して生活できる地域をつくろう！
- ・これらの問題は、町内自治会や民生委員・児童委員、社協地区部会などの関係団体や組織、また、ボランティア、NPOなどが、**住民と地域のネットワーク**をつくって、見守りや支援を行っていくことが重要なんだ！

【1期計画を踏まえての、計画推進に向けた視点】



- ・**独り暮らしの高齢者や単身で暮らしている人**などに関する様々な問題、特に**孤独死対策**などについて、地域では、支援が必要な人に対して支え合い・助け合いの体制づくりの機運が芽生え始めてきているんだ。
でも、そのような先進的な取り組みが、なかなか**他の地域に広がっていかない**現状もあるんだね。
喫緊の課題である高齢者の見守り支援については、地域の**問題意識をより一層高めるとともに、積極的に支援体制・仕組みづくりの好事例の紹介**をするなどして、取り組みを波及させていく必要があるよね。

【主な取り組み】

新規の取り組み

○地域で孤立させない見守り活動の普及（地域福祉課・〇〇〇〇〇）

- ・モデル事業など先進事例・成功事例の紹介による啓発（冊子作成・PR など）
- ・問題を抱えた人たちの把握・連絡体制の整備

○事例の紹介と側面支援（地域福祉課・〇〇〇〇〇）

- ・区推進協やフォーラムにおける、先進的な取組事例の情報提供・協議
- ・成功事例にみる手引などの紹介

○.....(〇〇〇課)

.....。

継続する取り組み

○.....(〇〇〇課)

.....。

○.....(〇〇〇課)

.....。

○.....(〇〇〇課)

.....。

○.....(〇〇〇課)

.....。

4. 意識啓発・人材育成

【基本的な課題】

- ・地域福祉推進のためには、一人でも多くの人が地域福祉の**理解を深め**、地域福祉**活動に参加**することが必要なんだ。すでに活動をしている人は、**地域のリーダー**として活躍することにも期待されるね。
これからは、引退した団塊の世代の人がこれまで培ってきた経験を地域のために活かすことや、もちろん若い世代の参加も期待されるんだ。
充実した研修や学習の機会を増やして、地域福祉を担う人材を育てよう！
- ・地域に住む人が、お互いに**個人を尊重**して、それぞれの関係の多様性を認め合うこと、思いやり、助け合いのころをはぐくむことが大切だね。
あらゆる場と機会を通して、福祉のころの醸成（**ころのバリアフリー**）に努めよう。
また、**こどもたち**に福祉のころを持ってもらうように、**家庭、地域、学校がともに連携**して、こどもたちが学ぶ機会や体験する場をつくっていく必要があるね。

【1期計画を踏まえての、計画推進に向けた視点】



- ・地域福祉活動を実践している担い手は、他にもたくさんの活動に参加しているので、**新しいことに取り組む時間の無い**人も多いんだ。**新たな担い手**をどのように確保していくかが課題なんだね。
担い手を確保する方法、**地域のリーダーやコーディネーター候補となる人を発掘・養成**する方法を検討しよう。
- ・各区計画で実践されている取り組みも、地域に根付いた**継続的な活動にまでは発展しなかったり**、住民の関心が高い取り組みは多く実践されているのに、**関心の低い取り組みは実践されていない**傾向があるんだね。
地域の福祉力を向上させるためには、地区部会や自治会など、**組織の活動の活性化が不可欠なんだ**。これらの**組織・団体の枠を超えた**連携も強化していく必要があるね！

【主な取り組み】

新規の取り組み

○新たな担い手の創出（地域福祉課・〇〇〇〇〇）

- ・ ボランティア講座等参加者を、確実に実践につなげるための工夫（ボランティア団体等の情報提供）
- ・ 学生へのボランティアの機会づくり
- ・ 区地域福祉計画推進協議会委員によるボランティア講座の開催
- ・ 好事例の情報発信（ボランティアの事例紹介等）
- ・ ボランティアデータベースの構築

○やる気につながる仕組みづくり（地域福祉課・〇〇〇〇〇）

- ・ 地域福祉活動に対する市のサポート（後援など）
- ・ 先進事例の紹介、貢献者の披露・紹介

○リーダー・コーディネーターの養成（〇〇〇〇〇）

- ・ 福祉活動推進員の活性化（講座の充実）
- ・ 地域福祉コーディネーター養成講座の開催

○.....(〇〇〇課)

.....。

継続する取り組み

○.....(〇〇〇課)

.....。

○.....(〇〇〇課)

.....。

○.....(〇〇〇課)

.....。

5. 基盤づくり

【基本的な課題】

- ・住民参加による自助・共助による取組みを進めるために、地域福祉の**基盤の整備**を今後も行政が中心となって進めていく必要があるんだ。**市内6区で保健福祉センターが整備**されたり**バリアフリーの推進**が進んできたけど、今後も安定して保健福祉サービスを市民に提供していくためには、積極的に取り組んでいかないとね！
- ・地域福祉推進のためには**関係部局が連携して、千葉市全体**で分野を横断的に地域の取組みを支援していくことが必要なんだ。
地域福祉を推進していくためには、**福祉活動への関心**を高めるとともに、活動への**住民の主体的な取組み**が不可欠なんだね。
- ・**地域福祉推進の中心的な役割を担う組織である社会福祉協議会**の機能を強化し、社会福祉を目的とする事業を企画、実施して住民の参加のための支援を行う必要があるね！！

【1期計画を踏まえての、計画推進に向けた視点】



- ・住民主体（共助）で行う**区計画**については、より**一層の推進のために、行政としての側面支援**も必要だね。
なかなか手がつかない取り組み項目や地域によって差がある活動も含めて、行政として何ができるかを、**地域福祉の担い手や受け手**、またその他の多くの**市民の意見**を聞きながら、より効果のある支援を行わなきゃ！

【主な取り組み】

新規の取り組み

○計画の具現化と多方面からのサポート（地域福祉課・〇〇〇〇〇）

- ・区計画が推進されるよう行政と市社会福祉協議会が連携を強化
- ・区推進協を活用して、区ごとに活動の手引書（活動の仕方・事例紹介）を作成
- ・成功事例にみる手引などの紹介（再掲）
- ・市ホームページのリニューアル（再掲）（計画書の取組項目ごとに、実践事例の紹介や公的制度の紹介欄を付記する など）
- ・地域のボランティア団体へPR用のリーフレットを配付（再掲）
- ・区独自の支援策の検討（助成制度等）

○地域で賄う活動資金（地域福祉課・〇〇〇〇〇）

- ・バザーの開催を推進（事例紹介等）
- ・民間で行っている助成金の情報提供（再掲）

○……………(〇〇〇課)

……………。

継続する取り組み

○……………(〇〇〇課)

……………。

○……………(〇〇〇課)

……………。

○……………(〇〇〇課)

……………。